

## 国内105例目の豚熱が発生

### 【発生施設の概要】

所在地：静岡県富士宮市、約1,174頭飼養

※静岡県富士宮市での発生は、今年3月以降3例目

- ✓ 県内の野生いのししで豚熱ウイルス確認が継続しており、県外ではワクチン接種農場での発生が継続しています
- ✓ 農場敷地内への野生動物の侵入防止
- ✓ 人や車両の農場内への侵入時の衛生管理と作業着・手袋・長靴の豚舎ごとの交換
- ✓ ワクチンの適時・適切な接種 などの徹底最大限の警戒を行いましょう！

一般的な慢性疾病を疑って、通報が遅れる事例がみられます  
飼養豚の異状や死亡の増加・継続等が見られた場合には  
下記の連絡先まで、早期通報をお願いします

山梨県東部家畜保健衛生所

電話：055-262-3166／FAX：055-262-3108

夜間・土日・休日の連絡先：090-5535-8005  
土日・休日の連絡先：090-5544-7868

豚熱の発生を予防するためには、適時適切なワクチン接種に加え、飼養衛生管理の徹底が最も重要です

飼養衛生管理基準の遵守を徹底するとともに、  
改めて、農場の自己点検をお願いします

再度確認を！

## ●野生動物の侵入防止対策

- 飼養衛生管理区域への侵入防止
- 豚舎周辺の除草、木の伐採
- 豚舎内外の整理、整頓、清掃
- 飼料タンク下など、エサこぼれの防止
- 堆肥舎、資材庫の侵入防止
- 豚舎内のネズミの駆除
- 豚舎開口部への防鳥ネットの設置



## ●農場内・車両の消毒の徹底

- 農場周囲、豚舎の出入口・外縁部への定期的な石灰散布
- 従業員の車両を含めた、農場に出入りする全ての車両の洗浄・消毒の徹底
- 出荷車両内外(特に運転席)の消毒
- 消毒薬の定期的な交換



## ●更衣・履替えの徹底

- 洗浄・消毒された衛生的な衣服、長靴の着用
- 運転手の更衣や長靴の履替えの徹底

